

## がらくた一ず（もり・けん堺ハーモニカ教室）

代表 薄波肅夫

所在地 よみうり堺文化センター  
堺市堺区戒島町 4-45-1  
ポルタスビル7F  
指導者 もり・けん先生  
練習日 第1水曜日、第4土曜日午前  
会員数 8名（男性4名、女性4名）  
年齢 平均72歳（最年長78歳、最年少70歳）



ボランティアで演奏

教室の発足は1997(平成9)年4月です。今年でちょうど20年となりますが、その間メンバーの入れ替えが多くありましたが数は大差なく、現在やっと落ち着いた感じです。

授業の内容は先生のご指導の下、ドレミ音階を普通の長さで、次に少し長く練習します。そして「ドレミの歌」と続き、最後は3音～10音の聴音の訓練でトレーニング終了となります。このあと、前半は月別に決められた童謡の課題曲を披露。全員の演奏が終わると宿題が出され、次回は宿題を織り込んで演奏しなければなりません。誰も手抜きだけは上手く、宿題も前日に慌てて練習するのが実状のようです。授業の後半は自由曲を一曲演奏することになっていますが、これは生徒の自由ですからプレッシャーはありません。

一方、教室の練習成果を年2回の教室合同発表会で発表し、他教室の活動状況を確認しています。教室以外にもボランティア活動をしています。数年前にメンバーの一人がハーモニカ演奏を依頼されたのをきっかけに有志で施設へ出向き、約1時間ハーモニカ演奏を披露して皆様と共にエンジョイしています。前半は主に童謡、唱歌とし、後半は演歌、流行歌を季節の歌を織り込みながら演奏します。施設の方々も昔の童謡や流行歌はよく覚えておられて、曲が始まるとハーモニカに合わせて歌って頂いています。3年前までは月5回出かけたメンバーも、寄る年波には勝てず、2年前からは訪れる施設を2グループにわけて、1か月交代とし、月3回にしました。訪れる毎に皆様に喜んでいただき、頑張り甲斐があります。



ふんぶんざらんで発表会